

市長日記

つばくろ子育て奮闘記（後編）

国東市長 三河 明史

ツバメの親子にとって危険なのは、ネコやカラスだけではありません。ある朝、妻が「親鳥達が騒がしいわね。またネコかな」と言うので、納屋を見に行きました。でも、ネコはいません。ジッと納屋の中を見ていると、コンクリートの壁の上の端に、木の棒の先端のような突起がみえます。その突起は全く動かないので、何だろうと思い「がご」を持ってきてその突起を引っかけてみたのです。そうすると大きな塊がドスンと床に落ちてきました。ゲツ、何とそれは大きなアオダイショウだったのです。私も最近見たことがないほどの大物でした。あわてて鋏を取りに行くと戻ると蛇は壁際の隙間に消えていくところでした。蛇はひなを狙っており、親鳥が騒いでいたのです。ところが、その二日後、私の不在中に、妻が納屋をのぞきに行くと、そいつが同じ場所で鎌首を持ち上げていたそうで、「ギャー」とばかりに近くの畑にいた隣人に助けを求め、逃げた穴をふさいで事なきを得たそうです。蛇は執拗にひなを狙っていたのです。

ひなは親に負けないくらい大きくなったのに、まだ餌をねだってギャーギャー騒いでいます。「でかくなったのに早く飛んで行かんかい。いつまでも甘えるな」と思っていた6月15日、帰宅すると「今日、親鳥とひなが物干し竿に並んで止まっていたよ。いよいよ巣立ちだね」と妻。その夜は、親と同じくらいに大きくなったひなが巣に固まって寝ていました。そして次の朝、巢に一羽もいません。「ああ、良かった。無事に巣立って行ったんだ」と思っていたら、一羽のひなが、納屋の端においてある「わらごぎ」を積み上げた上に止まっているではありませんか。体が弱いか飛ぶ勇氣に欠けるのか。「そんなところにいたら、ネコや蛇に食べられてしまうぞ。早よう飛んで行かにゃ」。心配を他所に、その情けない一羽は、ごさの上付近でバタバタしているだけです。そうしたら、何と親鳥や兄弟鳥たちがその一羽を迎えに来たのです。すぐ近くの電線にとまり、親鳥がその一羽の側まで行き、何やらちゃばちゃばと話しかけているのです。「早く皆と行こうよ。父ちゃんも母ちゃんも兄弟たちも待っちゃるよ。勇氣を出して飛ぼうよ」とでも話しかけているのでしょうか。私が出動する時まではそんな状況でしたが、夕刻帰宅するとツバメたちは全員が無事に飛び立ったようでした。それにしても親ツバメの子育てには感心しました。最後の一羽まで見捨てず、叱り励ましていた姿が心に残りました。今こそ人間は動物を見習うべきでしょう。最近の子どもへの身勝手な虐待や育児放棄あるいは殺害など、人の親とは思えない所業のニュースを聞くにつれ、そのように思うのです。

CONSULTATION
相談
無料の相談窓口をご案内します

●大分県よろず支援拠点 ※要予約
専門家が販路開拓や資金繰りなど、幅広い経営相談に応じます。
日 時 9/28(水) 午前10時～午後4時
場 所 国東市役所
申・問 国東市商工会 ☎72-2000

●障がい者福祉相談
障がい者のための総合相談窓口です。ご家族からの相談も可能です。
日 時 10/4(火) 午後1時30分～3時
場 所 みんなんかん
問 福祉課 障がい者支援係 ☎72-5164

●民事・家事手続き案内 ※前週金曜までに要予約
裁判所の利用や申立手続などについて説明・案内します。
日 時 10/12(水) 午前9時30分～午後3時30分
場 所 アストくにさき
申・問 大分地方・家庭裁判所杵築支部 ☎0978-62-2052

【県の新型コロナウイルスに関する相談窓口】
新型コロナウイルス相談窓口
☎097-506-2775 (24時間対応)
新型コロナウイルスの全般的な相談窓口です。
東部保健所 国東保健部 ☎72-1127
新型コロナウイルスに感染した疑いがある場合など。

【ワクチンの副反応に関する相談窓口】
大分県新型コロナワクチン副反応等専門相談窓口
☎097-506-2850 (24時間対応)
ワクチン接種後の副反応について専門的な相談に応じます。

●行政相談
行政などへの苦情や意見、要望を受け、その解決や実現を促進します。
日 時 9/14(水) 午前10時～正午
場 所 みんなんかん、安岐総合支所
問 大分行政監視行政相談センター ☎097-532-3715

●こころの相談 ※3日前までに要予約
こころの悩み、人間関係、家族との問題など、つらい気持ちを伝えてください。
日 時 9/15(木) 正午～午後1時
場 所 東部保健所 国東保健部
申・問 東部保健所 国東保健部 ☎72-1127

●行政書士会無料相談 ※要予約、1組30分以内
遺言・相続、在留資格、法人設立、各種許可申請など、お気軽にご相談ください。
日 時 9/15(木) 午後1時～3時
場 所 隣保館
申・問 大分県行政書士会杵築支部 ☎0977-72-3001

●消費生活出張相談 ※要予約
消費生活に関するトラブルについて、解決に向けた助言や情報提供を行います。
※市活力創生課では随時相談をお受けしています。
日 時 9/26(月) 午後1時～3時
場 所 みんなんかん
申・問 国東市消費生活センター ☎72-5183

種をまく

先日、国東高校生向けの公営進学塾「一步先、その先へ 国東夢道塾」の開塾式典に出席しました。塾生代表は「宇宙関係の仕事に携わりたい。そのためには宇宙関係学科に進学をしたい」と決意を述べ、しっかり目標を持っていることに驚きを感じたところです。

宇宙といえば、8月8日にアストくにさきで、世界に先駆けて超小型衛星の打ち上げ運用に成功し

目標に向かって一步先、その先へ —国東夢道塾と缶サット—

中須賀真一先生の講演があり、高校生もたくさん参加していました。模擬人工衛星で経験を積み重ね、失敗を体験することが「はやぶさ2」に生かされているとのこと。講演の後は「宇宙教室・缶サット」があり、中高生が模擬人工衛星の製作体験をしていました。中須賀先生に対し、参加者から「エイリアンはいるんですか?」という質問がありました。先生は、

国東市副市長 中野 茂

いるともいないとも言いませんでしたが、私は「実はいるんですよ」と言っているように感じました。

人はそれぞれ感性を持ち、同じものを見ても違った見方・感じ方をすることがあります。学生の皆さんには、ぜひいろいろな体験をして自分の感性を刺激し、自分の目標を見つけ出して、それに向かって頑張ってもらいたいと思います。市は、頑張る皆さんを応援します。



※電話でご確認の上、受診してください。国東市民病院（☎67-1211）、あおぞら病院（☎72-0455）は救急病院です。